審議会会議録

審議会等の名称	第1回 瑞穂市総合計画等評価審議会
開催日時	令和6年8月29日（木曜日） 午後6時00分から7時40まで
開催場所	ココロかさなるCCNセンター 第4会議室
議題	「瑞穂市第2次総合計画」「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にもとづく事業評価（令和5年度実施分について）
出席委員 欠席委員	<p>出席委員 19名 曾我部雄樹会長、溝川哲哉副会長、赤尾達也委員、新井正信委員、泉浩資委員、宇野秀一委員、大野寛委員、加木屋加緒里委員、川端光昭委員、久富和浩委員、高田里美委員、竹林成熙委員、戸田一文委員、中林由紀子委員、成瀬幸太郎委員、廣瀬啓司委員、馬淵晃委員、松原哲委員、若曾根明仁委員</p> <p>欠席委員 1名 亀山成高委員</p>
公開・非公開の区分 (非公開理由)	公 開 ・ 非 公 開
傍聴人数	0人
審議の概要	<p>開 会</p> <p>市長あいさつ</p> <p>委嘱状交付に関する説明</p> <p>会議成立の宣言 【事務局】</p> <p>本会議について瑞穂市審議会等の設置、運営等に関する要綱第11条の規定により原則公開すること、また、同要綱第12条の規定により当該審議会の傍聴を希望する者に傍聴を認めることを各委員に確認し了承を得た。</p> <p>委員総数20名に対し過半数を超える19名の出席があり、瑞穂市附属機関設置条例第8条第1項の規定に基づき会議が成立していることを宣言した。</p>

自己紹介（委員 19名）

会長及び副会長の選任

委員からの発議がなく、事務局案が了承され、会長に曾我部雄樹委員、副会長に溝川哲哉委員が選任された。

諮問

【市長】

「瑞穂市第2次総合計画」に基づく事業評価（令和5年度実施分）について、及び「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業評価（令和5年度実施分）について諮問した。

議事「瑞穂市第2次総合計画」、「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の令和5年度実績の評価について

【曾我部会長】

事務局に対し評価方法の説明を求めた。

【事務局】

評価方法について説明を行った。

【曾我部会長】

令和5年度に実施した事業について順に担当課に説明を求めた。

「情報セキュリティ体制の強化」について

【曾我部会長】

「情報セキュリティ体制の強化」について担当課に説明を求めた。

【財務情報課長】

事業実績評価を用い実施した事業について説明を行った。

【曾我部会長】

担当課の説明について、各委員に対し質問・意見を求めた。

【委員】

セキュリティソフトの更新は毎年なのか例えば3年間等の期間なのか。

【財務情報課長】

セキュリティソフトの有効期間は1年間のため、毎年更新をしている。

【委員】

情報セキュリティ研修の実績値が高い受講率であるが、市役所の仕事上個人情報と取り扱うことが多いため、この研修を義務付ける考えはないのか。

【財務情報課長】

本来であれば100パーセントの受講率にするべきではあるが、現実的にはなかなか難しい。できる限り100パーセントに近づくよう、努力していきたいと考えている。

【委員】

安全管理措置とは具体的にどのようなものなのか。

【財務情報課長】

文字どおり情報を安全に管理する取組であるが、具体的に説明するのは難しい。

【委員】

研修の対象について、職員は正職員以外にも会計年度任用職員もいる。個人情報の取扱いを踏まえてすべての職員に対して研修を実施しているのか。

【財務情報課長】

正職員は自席のパソコンがあるため自席で受講している。会計年度任用職員は、自宅等で受講してもらうようにしている。

【委員】

安全管理措置に入るかもしれないが、スパムメール、ウィルス感染、ハッキング等に関して、何かあったときにどうするかマニュアルや手順書は整備しているのか。

【財務情報課長】

瑞穂市情報セキュリティポリシーを策定し、マニュアルも作成の上、職員に配布している。

【曾我部会長】

「情報セキュリティ体制の強化」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった18票、有効とは言えない0票、として答申する。

「市民の参加・参画機会の充実」について

【曾我部会長】

「市民の参加・参画機会の充実」について担当課に説明を求めた。

【市民協働安全課】

事業実績評価等の資料を用い実施した事業について説明を行った。

【曾我部会長】

担当課の説明について、各委員に対し質問・意見を求めた。

【委員】

目標指標において「若い世代(40歳以下)の市政への参加・参画」とあるが、40歳以下でも例えば高校生等にこのような会議に参加してもらうことは意義があると思っている。年代別の参加状況等を把握していれば教えていただきたい。

【市民協働安全課】

市民協働安全課で所管する委員会は「まちづくり基本条例推進委員会」であるが、委員15人中、40歳以下では大学生2人とその他1人の計3人の方が参画している。

【委員】

この会議のように夜の時間帯の開催であれば参画しやすいと思うので是非。

【委員】

市民の参加と一つとしての国際交流は予算がない。今年も海外から約20人が瑞穂市にホームステイをして学校訪問等をしている。市民参加として予算ゼロで実施しているが、瑞穂市として予算を付けていただきたい。また、先日、平和の祈りコンサートがあり市民が結構参加しているが、市役所の職員が来ていなかったようだ。地域の自治会の活動についてもできるだけ参加していただきたい。

【市民協働安全課長】

国際交流に関する予算は今後検討していきたい。平和の祈りコンサート等の地域行事への職員の参加については、市長から職員に対して伝達もしているため参加していると思われるが、感触としてまだまだ足りないというご指摘もいただいたので持ち帰って協議したい。

【曾我部会長】

「市民の参加・参画機会の充実」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった18票、有効とは言えない0票、として答申する。

「まちづくりの担い手育成」について

【曾我部会長】

「まちづくりの担い手育成」について担当課に説明を求めた。

【市民協働安全課】

事業実績評価等の資料を用い実施した事業について説明を行った。

【曾我部会長】

担当課の説明について、各委員に対し質問・意見を求めた。

【委員】

非常によい取組だと思う。ただ、研修を若手職員が受講してどのように意識や市政に関する考え方が変わったかといった事前事後調査やフォローアップは実施しているか、実施していない場合の予定等を教えていただきたい。

【市民協働安全課】

研修については初級・中級ともに若手職員に情報提供をするが、あくまで職員が自発的に参加している。フォローアップという面では、この研修で調査研究した結果が業務に直接的に活かせるかというのは難しいかもしれないが、参加後の受講者アンケートでは「参加してよかった」という意見が多数ある。また、特に中級研修では、グループでの資料のまとめ方や発表を通じて、研修の回を重ねる中で積極的な発言ができたり、意見をまとめられたりする様子がうかがえる。

職員が課に戻った際にどの程度活かしているかまでは検証ができ

ていないものの、受講する職員の上司に研修の発表を見学してもらおうと、職員の普段とは違う姿が見られるということで、研修の効果はあると考えている。また、中級の研修には、市の職員と一緒に朝日大学の大学院生も参加し、交流も深めており有効と思っている。

【委員】

研修の参加人数は適正と考えているのか、少ないと考えているのか。

【市民協働安全課】

初任者研修は、入庁した職員全員が受講している。人数は職員の採用に影響されるため、引き続き受講率100パーセントを維持していきたいと考えている。

【曾我部会長】

「まちづくりの担い手育成」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった18票、有効とは言えない0票、として答申する。

「瑞穂市中山道団子化構想事業」について

【曾我部会長】

「瑞穂市中山道団子化構想事業」について担当課に説明を求めた。

【生涯学習課】

事業実績評価等の資料を用い実施した事業について説明を行った。

【委員】

サンコーパレットパークでの集客実績は多いが、「美江寺～大月～呂久までの中山道沿線に点在する特色ある地域資源を有機的にネットワーク化する」という瑞穂市中山道団子化構想事業との関連性についてお伺いしたい。

【生涯学習課】

呂久には小簾紅園、美江寺には美江寺宿があり、その中心の位置にサンコーパレットパークがある。まず、サンコーパレットパークを拠点に事業を進めていきたい思いがあり、まずはサンコーパレットパークを使って人を呼び込んでいきたい。今年度にはウォ

ークラリー等の事業を絡めながら、ネットワークを結んでいく構想である。令和5年度は、まずはサンコーパレットパークを盛り上げることを主眼として事業を実施した。

【委員】

美江寺には神社、陣屋などがあり、県外などいろんな地域から人が来て中山道を歩いているが、美江寺においてはトイレで困っている。公民館のほうにあるが分かりにくい。美江神社前の立派な布屋が空き家になっている。そこで東屋とトイレを備えた休憩所を作るなり、生涯学習課の業務ではないかもしれないが、大局的に考えて観光施設として活用、整備することを考えていただきたい。

また、みずほバスの乗客数が令和6年度の目標が15,300人となっているがなぜこんなに増えるのか。バス路線は一部が今年度廃止されているがそれを踏まえて目標値を定めたらどうか。

【生涯学習課長】

美江寺の地域にトイレがない、分かりにくいという指摘は認識している。瑞穂市中山道団子化基本構想においては、美江寺にも拠点置いて誰もが集える場所を作ること掲げている。美江寺から大月、多目的広場、呂久をまずはつないで、そこに中山道の沿線をつなげるような大局的な構想も考えていきたい。美江寺の拠点についてはまちづくり委員会を含めて考慮している。トイレの整備を含めて安心して歩いていただけるよう整備していきたいと考えている。

【生涯学習課】

2点目のみずほバスについて、目標値は事業を計画した際に国に提出した数値である。基本的には、路線が変更したとしても当初の目標の達成に向けて推進していくこととしているためご理解いただきたい。

【総合政策課】

中山道について補足する。Googleマップというアプリでは「マイマップ」を作ることができる。このアプリを活用し瑞穂市内の中山道のマップを作っており、それを読み込んでいただくと市内の中山道のルート、史跡、トイレ等も表示される。市ホームページや小簾紅園にそのQRコードを掲載しており、散策いただく方に読み込んでいただければと考えている。

【曾我部会長】

「瑞穂市中山道団子化構想事業」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった17票、有効とは言えない1票、として答申する。

「一圏域応援ステーションー 瑞穂駅圏域拠点化構想推進事業」について

【曾我部会長】

「一圏域応援ステーションー 瑞穂駅圏域拠点化構想推進事業」について担当課に説明を求めた。

【総合政策課】

事業実績評価等の資料を用い実施した事業について説明を行った。

【委員】

いろいろ実施されていて素晴らしいなと思った。細かい事項だが目標指標における瑞穂駅乗降者数について、コロナ禍からは回復傾向にあるという説明だったが、令和2年の基準値はコロナ禍で行動制限があった期間であり、その基準値から実績値が少し下がっているように見える。コロナの影響以外に要因があったのか。単純に考えると令和2年からは増えてほしいが実績値がそうではないので見解をお聞きしたい。

【総合政策課】

令和2年の基準値は実績値ではなく、令和2年においてコロナ禍前の実績を基に設定した基準値（令和元年度の実績値）である。令和2年の実績値は13,794人。

【委員】

JR穂積駅拠点化構想はよいが、この構想と反比例する形で穂積駅が無人化された。また、穂積駅のタクシー乗場を使用しているタクシー会社が廃業されるということで夜の足としてのタクシーがなくなってくる。民間ではマイナス作用が働いている。さらに、新庁舎建設検討委員会の検討では、新庁舎は穂積駅から離れる見込みである。拠点化構想とアンバランスな形が見え始めているが市としてはどのようにされるのか不安がある。市がいろいろと懸命に取り組んでいるのは分かるが民間がソッポを向き始めているのも現実。その対策などはいかがか。

【企画部長】

まず1点目の駅の無人化について。市はJRから無人化の説明をもらった後、無人化されるのは困る旨、何回かJRに陳情に行った。ただ、無人化の前と同様に何かあった際には駅員と対面で話ができたり、隣の西岐阜駅の駅員が駆け付けることも可能とのこ

	<p>とである。無人化という言葉もマスコミが使っているものでイメージがよくないかもしれないが、今のところさほど影響がないと考えている。利用者からも以前よりも使い勝手が良くなったという声も聞いている。ただ、防犯については懸念されるため今後も要望等は行っていきたい。</p> <p>2点目のタクシー会社の廃業について。先程バスの話も出たが、今、運転手不足が深刻な問題になっており、そのような中でタクシー会社も廃業になったと思われる。</p> <p>最後の新庁舎について。話が少し大きくなるが、今、新庁舎の希望地が出ているところであるが、駅と市役所との接点を兼ねて公共交通の見直しを考えていくことを想定している。令和8年、令和9年に瑞穂市地域公共交通計画を検討していく中で、駅と新庁舎の間、さらに瑞穂市に一番合った公共交通とはどのようなものかということを考えていきたい。現在、他市町のデマンドバス、各務原市の「チョイソコかかみがはら」などを職員が勉強しているところである。</p> <p>【曾我部会長】</p> <p>「一圏域応援ステーションー 瑞穂駅圏域拠点化構想推進事業」について委員に評価結果の挙手を求めた。</p> <p>→有効であった18票、有効とは言えない0票、として答申する。</p> <p>その他議事等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長への答申について ・連絡事項 <p>閉 会</p>
<p>事務局 (担当課)</p>	<p>瑞穂市 企画部 総合政策課</p> <p>TEL : 058-327-4128</p> <p>FAX : 058-327-4103</p> <p>e-mail : sougou@city.mizuho.lg.jp</p>